




STRUCTURAL ENGINEER

構造エンジニアという職域

構造エンジニアの魅力を語る



エンジニアの中でも、橋梁や建築物の構造を専門に取り扱うエンジニアを構造エンジニアと呼び、海外では、土木・建築の境界はありません。

ここでは、橋梁の専門のエンジニアの方から、構造エンジニアの職域の話をしてもらいます。

何も無い二つの地点を結ぶ計画の視線、地形を読み切る洞察力から答えが見える構造形式の選定、耐震性に配慮した知の結晶となる構造解析、重力を感じながらものを水平に施工する技術、永く使用するための維持管理技術と橋梁に携わる仕事は、クリエイティブであり、ダイナミックな世界です。

就活に、橋梁業界を考えている人、将来、構造エンジニアの世界に足を踏み出そうとしている人は、是非ご参加ください。

日 時 | 5月16日(土) 16:40~18:40 ※

場 所 | 日本大学理工学部1号館 CSTホール

講 演 者 | 「南海トラフ巨大地震津波による橋梁耐波性能影響検討」

栗津雅樹 (株)CPC (日大OB)

「PC橋の設計と施工」

高岡怜 三井住友建設(株) (日大OB)

「鋼橋の設計と施工」

村田晶 コスモ技研(株)

パネルディスカッション |

『構造エンジニアの魅力とは』

関 文夫 日本大学理工学部教授(司会)

参 加 費 | 無料

参加方法 | 自由 (構造エンジニアに興味のある人)

事前に、lecture@civil.cst.nihon-u.ac.jp

タイトルに構造エンジニア、本文に参加者

氏名、学生番号を記載のこと

共 催 | 日本大学理工学部土木工学科構造系研究室 +

日大構造の会

後 援 | 桜門技術士会

※講演会終了後に、懇親会を5号館食堂で予定

しています。

社会人4,000円、学生1,500円